

平成 29 年 9 月 6 日

これまでに内視鏡検査を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院では「ICT（情報通信技術）や人工知能（AI）等による利活用を見据えた、診療画像等データベース基盤構築に関する研究」という臨床研究を行っております。この研究は、【内視鏡所見、内視鏡診断、内視鏡の処置事項などのデータを詳細に収集できるような基盤構築】を調べることを主な目的としています。そのため、過去に内視鏡検査および治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成 29 年 9 月 6 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日まで

対象調査期間

平成 29 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに内視鏡検査・治療を受けた患者さんのカルテ、および内視鏡所見です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、AMED の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

筑波記念病院 消化器内科 副院長

研究責任者： 池澤和人

T E L : 029-864-1212(代) F A X : 029-864-8135